

# 第36回原産年次大会プログラム(案)

基調テーマ：国民の理解を求めて 原子力のさらなる発展のために

開催日：平成15年4月14日(月)～17日(木)

会場 所：敦賀大会 敦賀市民文化センター・大ホール  
福井大会 福井市フェニックスプラザ・大ホール

2003.3.19

テクニカルツアー	敦賀大会	福井大会	
4月14日(月)	4月15日(火)	4月16日(水)	4月17日(木)
<b>Aコース</b> 日本原電敦賀2号機 & 若狭湾エネルギー研究センターと敦賀市内見学  <b>Bコース</b> サイクル機構・もんじゅと敦賀市内見学  <b>Cコース</b> 関西電力大飯発電所と若狭地方見学  <b>Dコース</b> 若狭湾エネルギー研究センターと越前地方見学	受付開始(8:45～) <b>オープニングセッション</b> (9:30～10:30) 原産会長所信表明 福井県知事挨拶 敦賀市長挨拶 大会準備委員長講演	<b>開会セッション</b> (9:00～9:40) 原産会長挨拶 文部科学大臣所感 科学技術政策担当大臣所感 経済産業大臣所感  <b>特別講演</b> (9:40～10:10) 原子力安全委員会委員長	<b>セッション3</b> (9:00～11:30) <b>「着実に進む世界の高レベル廃棄物処分計画」</b> <b>【パネル討論】</b> 仏ANDRA ルパルス理事長 原環機構 外門理事長 フィンランド POSIVA イイカ本部長 スウェーデン カルジョン前オスカンヤム市長 原環機構 竹内理事 欧州原子力学会 リング 副会長
	<b>特別講演(午前の部)</b> (10:30～12:00) 原子力委員会 藤委員長 IAEA ムロゴフ事務局長 米DOE マクスラロー副長官 COGEMA ローベルジョン会長	<b>セッション1</b> (10:10～12:00) <b>「社会の持続的発展 環境、エネルギー面での挑戦」</b> <b>【講演】</b> 甘利衆議院議員 電気事業連合会 藤会長 中国原子能機構 馬秘書長 生活情報評論家 井上氏	昼休み (11:30～13:00)
	<b>昼食(弁当)</b> (12:00～13:30) (きらめきみなと館)	<b>午宴会</b> (12:20～14:10) (福井ワシントンホテル) 国際日本文化研究センター 山折所長 福井県女性エネの会主催 <b>「紙芝居」</b> (13:40～14:05)	
	原子力広報女性アドバイザーの会主催 <b>「若狭おばちゃん劇場」</b> (12:45～13:10)	<b>セッション2</b> (14:30～17:30) <b>「原子力発電所の運転管理 新たな取組み」</b> <b>【パネル討論】</b> 東京大学大学院 近藤教授 原子力安全・保安院 佐々木院長 米NRC ディアス委員 東京都地婦連 飛田副部長 関西電力 松村取締役 原子力発電事業者(米国)	<b>セッション4</b> (13:00～15:30) <b>「身近な原子力を 福井県から考えてみよう」</b> <b>【パネル討論】</b> 福井県女性エネの会 天野理事 サイクル機構 菊池理事 原子力安全システム研 技術システム研 木村所長 福井大学 中川教授 福井新聞 橋詰論説委員長 放医研 平尾顧問 若狭湾エネ研 町田専務理事
	<b>特別講演(午後の部)</b> (13:30～14:30) 中華核能学会 欧陽会長 原子力安全・保安院 薦田審議官	<b>プレナリーセッション</b> (14:45～17:20) <b>「プルトニウム利用の意義を 再確認する」</b> <b>【講演】</b> 筑波大学 内山教授 サイクル機構 中神副理事長 米DOE マグウッド局長 仏原子力庁ブシャー局長 露原子力省 コトバツチ局長	<b>市民からの質問に答える会</b> (15:40～17:00) (小ホール)
	<b>レセプション</b> (17:30～19:00) <気比太鼓などの演奏> (きらめきみなと館)	<b>福井県内中学校への出張講義</b> (4月16日午後) <b>福井県内教職員との懇談会</b> (4月16日夕刻)	
	<b>市民の意見交換の夕べ</b> (18:00～20:00) (プラザ萬象・小ホール)	<b>敦賀市物産展</b> 15日(火)11:00～19:30(きらめきみなと館) <b>福井市物産展</b> 16日(水)・17日(木)11:00～17:00(フェニックスプラザ)	